

2024年6月14日

各位

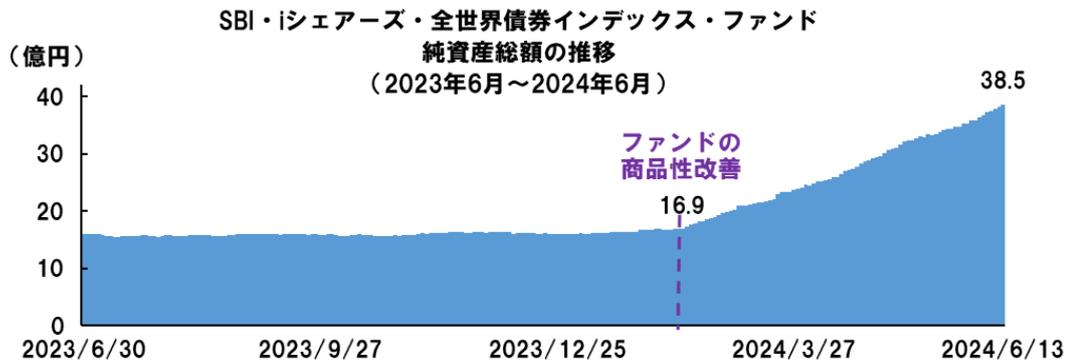
会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社  
 (コード番号 4765)  
 (上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)  
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也  
 開示責任者 執行役員 CFO 小笠原 靖行

信託報酬率が最安の全世界債券ファンドの  
 年4回決算型設定のお知らせ

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社(以下「SBIアセット」)は、同社が設定・運用する「SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド」(愛称:サクッと全世界債券)について、現在の年1回決算ファンドに加え、年4回決算型のファンドを設定しますので、お知らせいたします。

今回、全世界債券を主要投資対象に年4回決算型とするファンドは「SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド(年4回決算型)」(愛称:サクッと全世界債券(分配重視型)) (以下、「本ファンド」といいます)で、2024年7月17日に設定、運用を開始する予定です。

本ファンドに先立って、2024年2月10日に「EXE-i先進国債券ファンド」の商品性改善により生まれ変わった「SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド」は、投資対象が新興国を含む全世界の債券に拡大されると共に、信託報酬の大幅な引下げが実施されました。投資家の皆さまに幅広い投資機会を低コストで提供することを目指し、グローバルな債券投資ファンド(含む日本)の中で最も低い信託報酬率\*のファンドとして、SBIアセットが設定・運用しております。ファンドの商品性改善直前の2024年2月9日には16.9億円だった純資産総額は、2月10日の商品性改善以降は順調に増加し、2024年6月13日時点で38.5億円と約2.3倍になっています。



新たに設定される「SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド(年4回決算型)」は、年1回決算型の「SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド」と同様、グローバルな債券投資ファンド(含む日本)の中で最も低い信託報酬率\*のファンドとなります。

今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの運用商品を提供すると共に、画期的な仕組みによるファンドのパフォーマンス向上を目指すことを通じて、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※ 公募投信として、ウェルズアドバイザー株式会社サイト(2024年6月14日掲載)より  
 \*\*\*【本件に関するお問い合わせ先】\*\*\*  
 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス: sbigam@sbiglobalam.co.jp  
 SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

【ご参考】

SBI・i シェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド（年4回決算型）  
 （愛称：サクっと全世界債券（分配重視型））

ファンド名称	SBI・i シェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド（年4回決算型） （愛称：サクっと全世界債券（分配重視型））
投資対象資産	先進国／新興国の債券
参考指標／ ベンチマーク	ベンチマーク： ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）
投資対象ETF ＜ティッカー＞	iShares Core U.S. Aggregate Bond ETF <AGG> （組入比率：60%） iShares Core International Aggregate Bond ETF <IAGG> （組入比率：40%）
実質的な負担 （内：信託報酬）	年率 0.1098%程度 （年率 0.0638%）
決算日	毎年3月、6月、9月、12月の各12日 ＊初回分配金支払い決算日は2024年12月12日を予定しています。

注：投資対象ETFの組入比率は基本投資割合を示すもので、市場変動により実際の組入比率は変動し、上記の組入比率の維持を保証するものではありません。信託報酬ならびに実質的な負担は消費税等を含む表示です。決算日が休業日の場合は翌営業日が決算日となります。また、年4回決算型では、決算時に分配を行うことを目指しますが、毎決算時の分配金のお支払いを保証するものではありません。

※ 「i シェアーズ」は、ブラックロック・グループが運用するインデックス・ファンドとETF（上場投資信託）のブランド名です。